



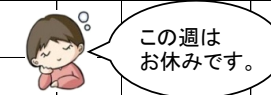
【ゲムシタピン+デカドロン+シスプラチン+リツキサン療法について】

様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
プロイメンド注	吐き気止めです	30分	💧																					
アロキシ注	吐き気止めです	30分	💧																					
デキサート注	吐き気止めです	30分	💧							💧														
デカドロン錠	吐き気止めです	朝・夕 内服		🏠	🏠	🏠																		
リツキサン注	抗がん剤です	3-6時間								💧														
ゲムシタピン注	抗がん剤です	30分	💧							💧														
シスプラチン注	抗がん剤です	90分	💧	腎臓を保護するため、たくさんのお水を点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻りに尿を出しましょう。																				💧



😊 **治療による副作用**

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	アレルギー様症状	発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	発熱	悪寒、発熱があるときはお知らせください。																					
	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	便秘	水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	口内炎	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																					
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配すぎないでください。																					
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
	腎機能低下	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																					
	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																					



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。